

令和4年度 第1回総合戦略推進委員会 当日いただいたご意見・ご質問一覧

番号	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
1	全般的事項	<p>全国的に各自治体で同じように戦略を立てて推進をしていると思います。実際に他の市町村で比較的成功している事例について、具体的な取組等を把握されていますでしょうか？</p>	<p>今ここでは、具体的な事例をご紹介することはできませんが、次回の会議の中で紹介させていただければと思います。</p>
2	全般的事項	<p>事業目標ごとでKPIがあり、それぞれの項目ごとでは事業評価ができています。</p> <p>ただ、全体的な視点での評価や課題は一つの課だけでは判断できないと思いますが、それを市役所内ではどのように議論し、どのように取り組んでいこうとされているのか教えていただきたいです。</p>	<p>今回は令和3年度実績のみの評価であったので、全体的な効果が見えにくかった部分があります。おっしゃられるとおり、全体的な視点が必要で、この施策がよかったであるとか、この部分がダメだったとか市役所全体としての総括が必要かと思っています。ある程度効果が見えてくる中間年度あたりでそういった総括的な視点を大事にして議論を重ねていきたいです。</p>
3	「大分の野菜畑 豊後大野」について	<p>大分県の中で見れば、一定程度、豊後大野市のシェアはあると思いますが、九州全体として見ると、大分県がその中で特に大きいというわけではありません。</p> <p>今後も様々な施策を打ち、生産からブランド化、そしてどのように売上を上げていくか。やはり行政の後押しが必要だと思います。ぜひこのKPI（2025年度の農業生産額82億円）を達成していただきたいです。</p>	<p>ご意見として頂戴しました。</p>
4	全般的事項	<p>市民の幸福度、市民の満足度、行政の施策に対する満足度、そういったものを物差しとして今後活かしていってほしいと思います。</p>	<p>後期基本計画を策定するにあたり、市民に対してアンケート調査を行っています。各個別計画の策定についても同様ですが、おっしゃられるとおり市民の満足度といった視点で今後もアンケート結果を反映できるように各種計画の策定を進めていきたいです。</p>

令和4年度 第1回総合戦略推進委員会 当日いただいたご意見・ご質問一覧

番号	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
5	「ひかり回線」について	今後のインボイス制度への対応やデジタル化など市の光ケーブルでも対応はできますが、NTTのADSL回線は2年後に廃止となります。今後のシステム対応など苦慮しています。	平成23年5月より、市内全域に光ケーブル網が整備されました。これにより、インターネットのサービスが提供できるようになりました。サービス提供事業者を公募したところ、応募者1者から選定された大分ケーブルテレコム株式会社がサービスを提供しているところです。また、平成30年3月からはこれまでの10倍の通信速度となる1Gbpsの超高速インターネットサービスとなり、都市部と変わらない情報通信基盤となっております。 NTTなど他の民間企業が光ケーブル回線を新たに整備し、サービスを提供することは可能ですが、その整備費用や維持管理費が多額であることや、現在は既設アンテナ局を利用できる5G整備事業にシフトしている状況から新規参入の可能性は低いと考えます。 よって、今後も引き続きシステム会社とご協議いただき、必要であれば]：COM大分ケーブルテレコム株式会社へご相談いただきますようお願いいたします。
6	全般的事項	市民アンケートですが、常に市民の声を吸い上げ、今、市がどうすべきかということを見直していくことが大事だと思います。 以前から住んでいる方や新しく豊後大野市に来て住んだ方など、いろんな分野の声をできるだけ多く吸い上げるといった仕組み作りをやっていただき、必要であれば、これらのKPIも随時見直すといった流動的な動きをされるとよいと思います。	これまでは5年に1度のアンケートでした。ただ、今は時代の動きも速く、そのときの目標が時代に対応しなくなるということもあると思います。 ただいまのご意見を参考にさせていただいて、例えば中間年にアンケートを取るなど、今後も手法について内部で検討していきたいと思っています。
7	「小規模集落の支援」について	ちょっとした後押しがあれば行動に移していただけるような潜在的な能力を持った方へのアプローチが大事だと思います。そういう潜在的な方々に、地域の助け合いって大事なんだと提供いただけるような取組を市として準備しているのでしょうか？それともすでに取り組んでおられるのでしょうか？ご紹介いただきたいと思っています。	確かにおっしゃられるとおり、潜在的な方までというのは、なかなか難しいところではないかと思います。支援員さんにつきましても、各協議会の研修会等を通じて、お互いに情報交換をしながら活動していますが、ずっと同じ事をしていると気づかないことがあるかもしれません。 そういった気づきの部分についても、今後、市と支援員さんと連携しながら、地域の方々に提案していければよいと考えています。
8	「小規模集落の支援」について	地域コミュニティ活動を推進していくということにおいて、現状ではまだ手緩いと感じるところがあります。 顕在的な方をより活性化していくという取組については素晴らしいとは感じますが、もう一押しが必要な潜在的な方々に対して、学ぶ機会をより充実させていくということが、移住施策と合わせて大事になってくると思います。	ご意見として頂戴しました。

令和4年度 第1回総合戦略推進委員会 当日いただいたご意見・ご質問一覧

番号	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
9	「ICTを活用した行政事務の効率化」について	<p>公務員が楽するためのマイナンバーカードと思われる、取得も伸び悩むでしょうし、それでは事業も思うように推進できないと思います。</p> <p>マイナンバーがあれば、こういったところの処理がすごく早くなり、こういった最適なサービスを提供することができますよといった設計思想を持っておかないといけないと思います。</p> <p>ぜひこの取組を強化して、カスタマーズサティスファクションを第一に進めていってほしいと思います。</p>	ご意見として頂戴しました。
10	庁内の電算システムについて	<p>仮に大規模停電が発生した場合、当然業務に支障が出てくるとは思いますが、その際の非常電源についてお聞かせください。</p>	<p>電算システムについては、現在クラウド型になっています。内部にはサーバーは存在しておりません。大規模停電だけでなく通常の停電でもそうですが、最低限必要な情報等はバックアップできるシステムは構築できています。</p>
11	コミュニティバス、買い物支援等について	<p>いまコミュニティバスが有効に機能しているかというところではなく、気軽に使えるという状況ではないと思います。地域で互いを支え合う買い物支援といったものにも力を入れていってほしいと思います。</p>	<p>先日、お出かけMaaSという社会実験を行いました。</p> <p>移動販売車を地域の中心部に集めるというもの。コミュニティバスを再編して、あいのりタクシーで地域の公民館まで集まるというもの。今後も様々な社会実験を重ねて、地域の皆さんの意見を伺いながら、最良なものを届けていければと考えています。</p>
12	市役所職員のマイナンバーカード取得状況について	<p>市役所職員のマイナンバー取得状況を教えてください。</p>	<p>行政職で見ますと9割近い取得率となっています。市民病院の職員まで入れると取得率は8割弱となっています。未取得の職員にはカードの取得を促すため申請サポートも行っているところであります。</p>

令和4年度 第1回総合戦略推進委員会 当日いただいたご意見・ご質問一覧

番号	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
13	「関係人口拠点施設」について	地元の人が理解しないと、この施設が宙に浮くような気がします。点だけでなく、線だとか、面につないでいかないといけません。地元の方と関係人口の方とをどうやって結んでいくのかをしっかりと考えて、この中に取り込んでいくことが、この施設が長く、うまく運用されていくために必要となってくるのではないかと思います。	先日、地元自治会に対して説明させていただく機会があり、説明と合わせて施設の見学もしていただきました。今後も地域の方と連携しながら色々な取組をやっていきたいと考えています。 また、「豊後大野出身者による、外から地域を支える仕組みづくり」として、現在、出身者等が自治会や地域を支える取組を行えば、それに対して助成金を出すという取組をしています。こういった事業を通じ、拠点施設と関係人口がつながっていき、さらに展開していければと考えています。